

田島純蔵教授 略歴・業績目録

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/44833

田島純藏教授 略歴・業績目録

<略 歴>

昭和25年 6月10日生 (65歳)

事務所 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-4 麹町秋山ビルディング4階
ソフィアシティ法律事務所

TEL 03-3239-1102 FAX 03-3239-1103

<学 歴>

昭和49年 3月 東京大学法学部卒業

昭和49年 4月 (株)三菱銀行入社

昭和52年10月 司法試験合格

<職 歴>

昭和55年 4月 裁判官任官 判事補 (東京地方裁判所 八王子支部)

昭和58年 4月 裁判官 判事補 (津地方裁判所)

昭和60年 4月 弁護士登録 (東京弁護士会) 平岡法律事務所勤務

平成元年 1月 田島純藏法律事務所開設

平成14年11月 ソフィアシティ法律事務所に改称し、現在に至る

平成16年 4月 金沢大学大学院法務研究科教授 現在に至る
民事法総合演習担当 (民事訴訟法、模擬裁判)

<日本弁護士会関係>

自平成22年 4月 (財)日弁連交通事故相談センター 理事

至平成24年 3月

自平成10年 4月 民事訴訟法の運用に関する協議会 委員

至平成14年 3月

自平成11年 6月 ADR（裁判外紛争解決機関）センター 委員
至平成13年 5月
自平成11年 6月 住宅紛争処理機関検討委員会 委員長、副委員長、事務局
至現在 委員
自平成12年 6月 情報公開法・民訴法問題対策本部 委員
至平成14年 5月
自平成12年 6月 消費者問題対策委員会
至平成16年 5月
自平成11年 9月 日弁連交通事故相談センター 相談・示談斡旋担当員
至現在
自平成12年 1月 日弁連交通事故相談センター 審査委員
至平成14年12月
自平成16年 4月 日弁連交通事故相談センター東京支部委員会 委員
至平成19年 3月 (平成19年4月より嘱託で現在に至る)
など

< 関東弁護士連合会 >

自平成14年 7月 新民事訴訟法委員会 委員長
至平成15年 6月

< 東京弁護士会関係 >

自平成15年 9月 住宅紛争審査会 紛争処理委員
至平成27年 8月
自平成19年 4月 法教育センター運営委員会
至平成23年 4月
自平成 7年 7月 あっせん・仲裁人
至平成11年 7月
自平成 8年 7月 情報公開法制定及び民事訴訟法改正問題対策本部 委員

至平成12年 7月
自平成 8年 4月 民事訴訟問題等特別委員会 副委員長、委員
至平成20年 4月
自平成12年 9月 住宅紛争審査会運営委員会 委員長、副委員長、委員
至平成20年 4月
自平成 2年 6月 東京三弁護士会交通事故処理委員会 委員
至平成16年 3月
自昭和62年 4月 常議員
至昭和63年 3月

など

<その他>

自平成 6年 (財)国民生活センター消費者判例情報評価委員会委員
至現在
自平成 7年 4月 (財)法律扶助協会 東京都支部相談員
至平成10年 3月
自平成 7年10月 (財)国民生活センター消費者苦情処理専門委員会委員
至平成22年 3月
自平成12年 4月 自動車保険料率算定会 自賠償保険有無責等審査会
至平成14年 3月
自平成18年 4月 (財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター
至平成20年 3月 住宅紛争処理支援業務委員会
自平成12年 4月 (財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 法律相談員
至平成17年 3月
自平成12年 4月 (財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター
至平成14年 3月 技術委員会 委員
自平成 9年 4月 家電製品PLセンター 審査員
至平成15年 3月

自平成14年 7月 全国共済農業共同組合連合会 自賠償共済有無責等審査会
至平成17年 6月 委員
自平成16年 4月 金沢大学大学院法務研究科教授（民事法総合演習）
至現在
自平成 7年 4月 東京都立大学法学部講師（製造物責任法）
至平成11年 3月
自平成22年 8月 損害保険料率算出機構 特別提供事案審査会 審査委員
至現在
現在 J Aバンク相談所運営懇談会 外部有識者委員

など

<著書、論文等>

「消費者のための製造物責任の本」日本評論社（共著）、「仮登記仮処分」青林書院（「裁判実務体系14」所収）、「交通損害賠償の基礎知識」青林書院（共著）、「リース契約の当事者」「リース契約と意思表示の瑕疵」青林書院（「リース・クレジットの法律相談」所収）、「製造物責任の原因究明機関」自由と正義1995年2月号所収、「実践PL法」有斐閣（共著）、「交通事故慰謝料算定論」ぎょうせい（共著）、「慰謝料算定基準の作成と変遷」ぎょうせい（「交通事故訴訟の理論と展望」所収）、「製造物責任訴訟から見た新民事訴訟法」自由と正義1997年7月号所収、「民事弁護と裁判実務第5巻 損害賠償Ⅰ」ぎょうせい（共著）、「交通事故と製造物責任の交錯」判例タイムズ（「交通事故損害賠償の現状と課題」判例タイムズ943号所収）、「消費者のための新民事訴訟法活用の手引き」民事法研究会（編著）、「寄与度と非典型過失相殺」ぎょうせい（編著）、「消費者契約の法律相談」青林書院（編著）、「判例セミナー 不法行為 製造物責任」ぎょうせい（編著）、「外国人の交通事故による慰謝料等の損害算定事例」新・判例解説Watch 2015年10月号所収

など

（平成27年10月26日現在）

<担当した事件>

I 裁判官時代

東京地方裁判所八王子支部では、刑事を担当し、強盗殺人・強盗殺人未遂・放火予備事件、殺人事件、強姦事件、放火事件、傷害致死事件などの凶悪事件や否認事件も担当し、また著名な事件としては、吉祥寺ピラ建造物不没去事件などを担当しました。

また津地方裁判所では、民事と少年事件を担当し、未熟児網膜症等の医療過誤事件ほか各種の損害賠償請求事件や通常事件のほか、住民訴訟などの行政事件などを担当しました。

II 弁護士時代

司法修習生の指導として、強姦事件や、覚せい剤等の刑事事件も担当しましたが、おもに民事事件を担当していましたので、各種交通事故や製造物責任訴訟、欠陥住宅事件などのほか、破産管財事件等の破産事件や、離婚等の家事事件などを担当し、行政事件としては、外国人の在留資格事件などを扱っております。また近時は、遺言執行事件や成年後見事件を多く扱っております。

以上